

氷見市長

林 正之 様

要 望 書

平成31年 4月11日

下十二町自治会長

谷内



## 平成31年度下十二町地区要望事項一覧

- 1 市道清水2号線（県道より防火水槽まで）の拡幅工事について <sup>道路課</sup>
- 2 市道の路肩アスファルト破損について <sup>道路課</sup>
- 3 防火用水の改修について <sup>消防</sup>
- 4 市道清水2号線のカーブの路肩補修について <sup>道路課</sup>
- 5 十二町瀉の保全管理について <sup>都市計画課</sup>

1 市道清水2号線（県道より防火水槽まで）の拡幅工事について。

要望理由 現状は市道の舗装部分の幅員が3.5mと狭く、軽自動車同士のすれ違いさえできない状況である。市道沿いの排水溝（現状は内径40cmの明渠）をボックス型の大型側溝にして、幅員4.5mを確保してほしい。

要望箇所



写真



(軽自動車ですれ違いができない)

## 2 市道の路肩アスファルト破損について

要望理由 積雪時の除雪の折、除雪車が田圃側への脱輪を避けるために山側に寄り過ぎたため路肩のアスファルトが破損している。破損状態は軽度であり、現在の状態であれば簡単な補修で済むと思われるので補修をお願いします。

### 要望箇所



写真





### 3 防火用水の改修について

要望理由 防火上重要な施設であるが、老朽化のため破損が生じてきているようである。破損の程度は、我々では判断できないので先ずは一度点検をして頂いて、改善が必要であればお願いしたい。

#### 要望箇所



写真

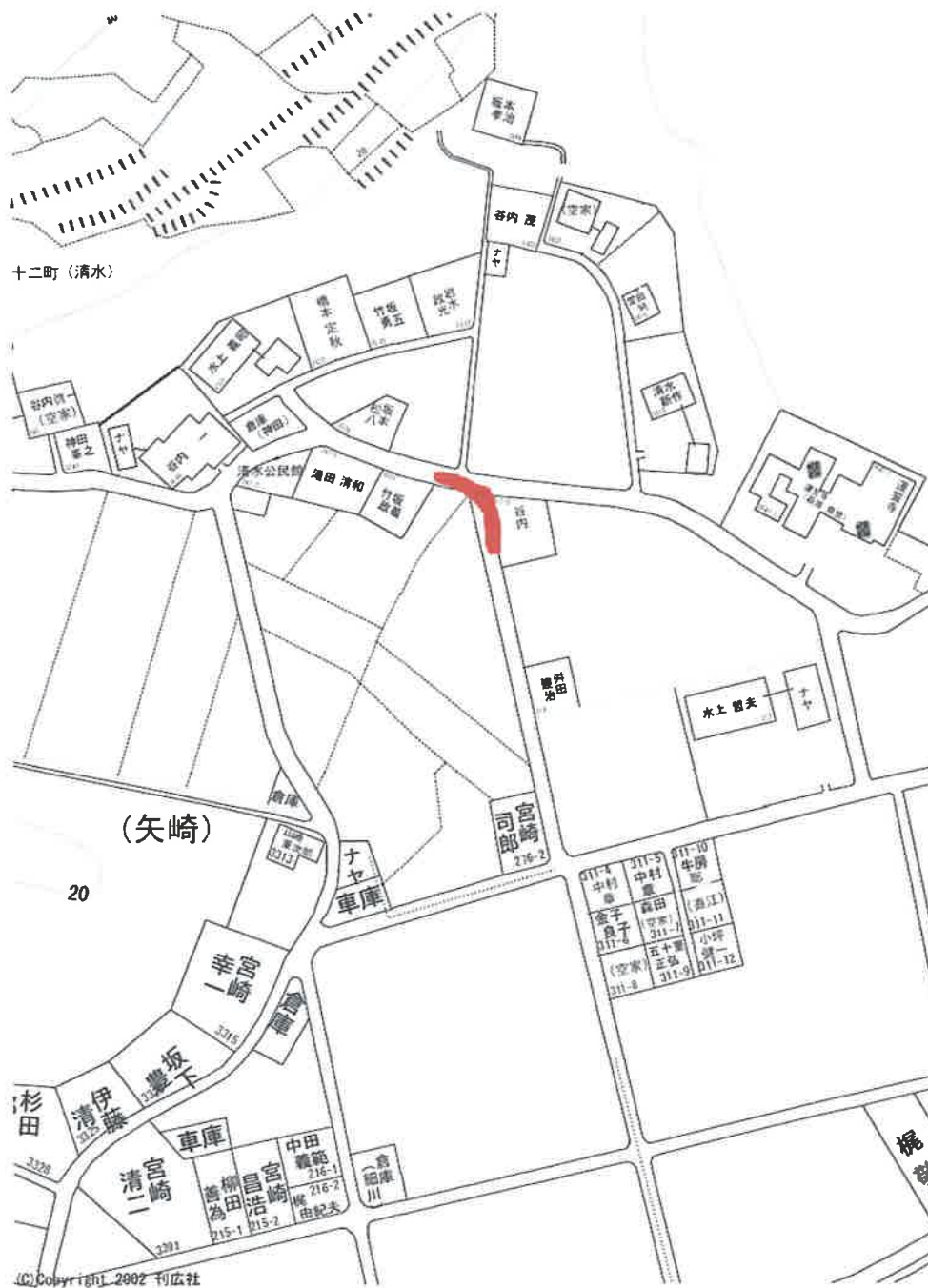




#### 4 市道清水2号線のカーブの路肩補修について

要望理由 T字路のために、カーブしている箇所が大型車などの自動車の重みで少しずつ沈降し亀裂が入ってきている。また、その箇所と隣接する部分の路肩も泥止めしてある木材が腐ってきているので、擁壁などを用いて改善をお願いしたい。

#### 要望箇所



写真



電柱があつて  
大型車右折しに  
くい





路肩の泥止めが老朽化して崩壊寸前

泥止めしてある部分までが、市道の一部か否かは不明



## 5 十二町潟の保全管理について

十二町潟の機能として次のようなものがあると思われる。

- (1) 自然資源
- (2) 歴史的・文化的資源
- (3) 豪雨時の一時保水としての防災機能
- (4) 稲作のための農業用水の貯水機能

十二町潟の保全管理の所在や所有者については把握していないので、市への要望事項として上げるのは不適切なものもあると考えるが、アシなどの植物の堆積によって水深が浅くなり、そう遠くない将来においてこれらの機能が失われると考えられるので、十二町潟の保全管理について総合的に考えて頂きたい。

以下は、現在のところ改善をお願いしたいことです。

- (1) 地図番号1 水門付近の浚渫（水路確保）
- (2) 地図番号2 揚水ポンプの取水口付近の浚渫
- (3) 地図番号3 揚水ポンプの取水口付近の浚渫（平成30年4月7日に地元で一部行った）
- (4) 地図番号4 浚渫または堆積物の除去（一昨年、市によって浚渫工事が行われたが、現況でも付近の一部の住宅の床下浸水の危険性がある）
- (5) 地図番号5 上十二町側の水門が故障しているので豪雨時の排水に支障があったり保水しなければならないときにその機能が果たせなかったりする（昨年度も修理の要望書は提出している）



